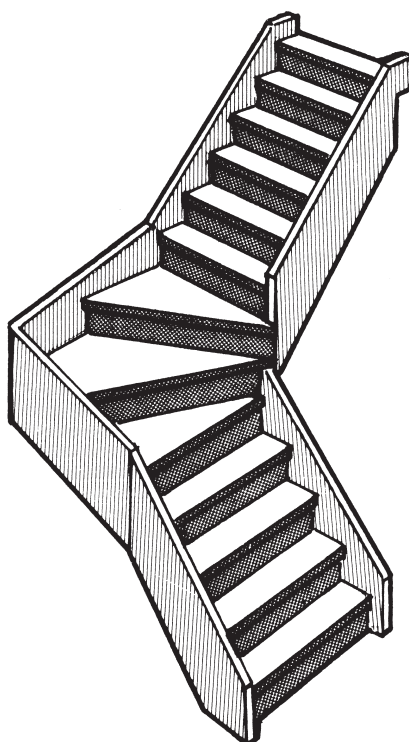


ダイケン階段部材 施工説明書



この冊子には、施工上重要な項目が記載されています。
施工の際にはよく読み、手順通りに正しく施工してください。

⚠ 警告 施工説明書本文に出てくる重要警告事項の部分は、
施工前に注意深く読み、よく理解してください。

大建工業株式会社

必ずお守りいただきたいこと

ダイケン階段部材を長期間安全に使えるように施工するために、またトラブルのない確実な施工をしていただくために、以下の事を必ずお守りください。

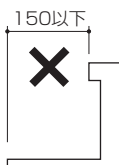
⚠ 危険

建築基準法から外れた施工をしないでください。

踏面寸法は150mm以上、蹴上げ寸法は230mm以下、階段幅は750mm以上とって施工してください。

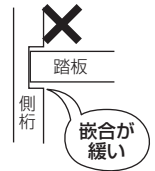
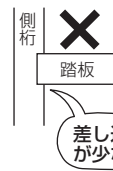


230以上



側板、踏板等の嵌合は、ぐらつきや脱落のないようしっかり固定してください。

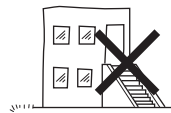
嵌合が緩かったり、踏板の差し込み寸法が少なかったり、釘・ビス等での固定が確実にされていないと踏板が脱落する恐れがあり危険です。



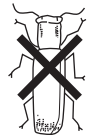
⚠ 警告

業務用途や屋外に施工しないでください。

本製品は一般家庭の屋内向けに設計されています。業務用途や屋外、浴室内等に使用すると製品強度が落ち、破損等によりケガをする恐れがあります。



当製品は木製品ですので、ヒラタキクイムシ等の飛来、進入により虫害が発生する恐れがあります。虫害が進行しますと、製品強度の低下による脱落、ケガに繋がる恐れもありますので、虫害を発見された場合は、専門の業者に問合せ頂き、専用薬剤を注入する等の適切な処置を取ってくださるようお願いいたします。



⚠ 注意

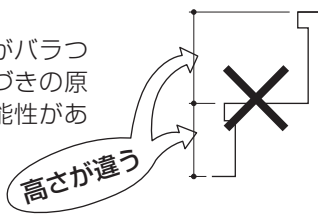
階段部材・手摺部材はぐらつきのないように、しっかりと躯体に固定してください。

階段・手摺がぐらつくと、バランスを崩しケガをする恐れがあります。



蹴上げ寸法は一定高さで施工してください。

蹴上げ寸法がバラつくと、つまづきの原因となる可能性があります。



ワックスがけはしないでください。

ワックスがけをすると滑りやすくなり、ケガをする恐れがあります。



危険の定義とシンボルマーク

本施工説明書では【危険】【警告】【注意】を右のような定義で使用しています。

⚠ 危険

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される場合。

⚠ 警告

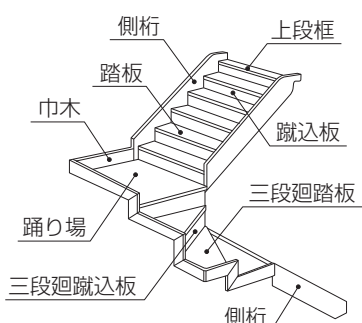
取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。

⚠ 注意

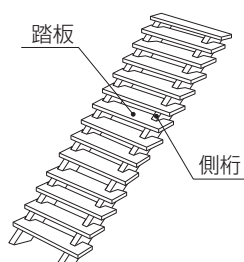
取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合。

各部の名称

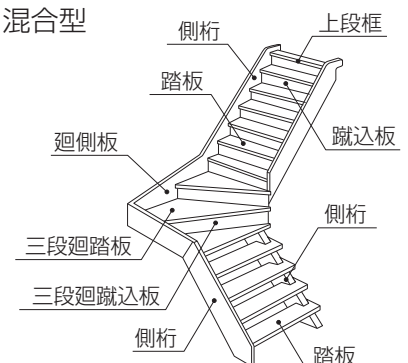
1. 箱型



2. 露出型



3. 混合型



梱包内容

	名 称	入 数	同 梱 部 材
箱 型	側桁	1	木口縁材 2枚 (無塗装品は同梱無し)
	廻側板	1	木口縁材 1枚 (無塗装品は同梱無し)
	踏板	1, 3, 4	
	三段廻踏板	3/1セット	
	二段廻踏板	2/1セット	
	四段廻踏板バリアフリー対応 (A・B)	2/1セット	
	上段框	1	
	巾木	3	
	踊り場	1	
露出型	側桁	1	木口縁材 1枚 (無塗装品は同梱無し)
	踏板	1	

加工前

1. 色柄合せ

踏板・蹴込板は1枚・1枚色または柄が少しずつ異なりますので、仮並べして色または柄の調和を確認して順番を決めてください。

2. 湿気対策

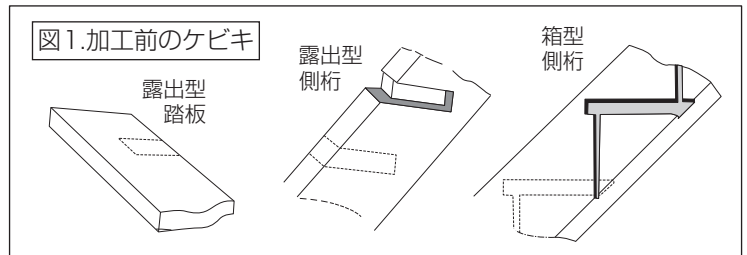
水分を含んだPC・RC・ブロック等の建物に施工する時は湿気を吸って反りが生じる場合がありますので、建物が乾燥してから施工してください。

尚、材料は裏面、側面など塗装処理し、湿気から守れるようにして加工及び施工をしてください。

加 工

ケビキ

側桁や踏板をきざみ加工及び切断する場合、墨付けのあと、バリ・ササクレを防止する為、必ずケビキ・ノミ(図1.破線部)入れをしてから鋸挽きにかかってください。



施 工

1. 側桁、踏板、蹴込板の嵌合はぐらつきや脱落のないようしっかり固定してください。



危険 差し込み寸法が少なかったり、嵌合が緩かったり、木ネジ又は釘の固定が確実にされていないと踏板が抜け脱落しケガをする恐れがあります。

※必ず接着剤を併用してください。

2. 壁、床への取付けは、ぐらつきや脱落のないようしっかり固定してください。



注意 踏板がぐらつくと踏みはずしてケガをする恐れがあります。

3. 手摺部材の取付けはぐらつきや脱落のないようしっかり固定してください。

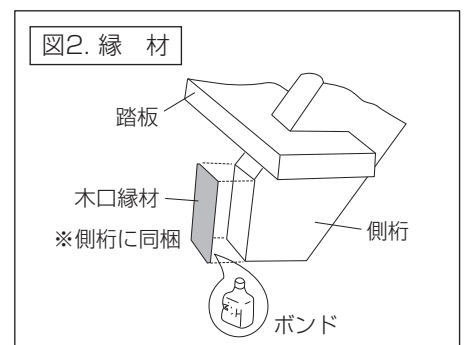


注意 手摺部材がぐらついたり脱落すると、落下事故の発生する恐れがあります。

4. 木口縁材の貼付け(集成材タイプ無塗装品に木口縁材はありません)

①同梱の木口縁材を切断面に合せて切断し、市販のニトリル系ゴム系接着剤(コニシ(株) G103等)を使って接着してください。(図2参照)

②接着を確認してから、カッター等で接着剤のはみ出し部分等を取ってください。



養 生

施工完了後は、踏板の表面に傷がつかないように吸ホル養生ボード、養生テープ等を用いて養生してください。

(ダイケン吸ホル養生ボード専用テープB (YQ3203) 推奨)

粘着力の強いテープを用いた場合、塗膜やシートの剥離等が発生する場合がありますので、当社では責任を負いかねます。



注意 養生テープをはがす際はゆっくりと剥がしてください。テープを急に剥がすと、塗膜やシートが剥がれる可能性があります。

無塗装の塗装仕上げ

- ・ 階段部材は工場でサンダー仕上げをしておりますが、吸放湿等にて微細な毛羽立ち等発生していることがありますので、塗装前に#320サンドペーパーでサンダーがけをしていただくとより美しい仕上がりが得られます。
- ・ 塗装は施工中のゴミや汚れを落としてから、F☆☆☆☆対応ポリウレタン樹脂塗料等の環境・健康に配慮した塗料をご使用して行ってください。
- ・ 施工後の吸放湿による反り・寸法変化等を防止するため、必ず裏面にも塗装を行ってください。
- ・ 水漏れは変色、シミ、反りなどの原因になり、また表面に凸凹が発生しますからご注意ください。
- ・ 部分的な乾燥や加熱及び吸湿も反りなどの原因となりますからご注意ください。

お手入れの方法

- お手入れは、乾拭き又は中性洗剤を薄めて、硬く絞って拭いてください。
シンナー・ベンジンなどを使用すると表面の艶が変わったり、変色する場合がありますので避けてください。
- ワックスがけはしないでください。

注意 ワックスがけをするとすべりやすくなりケガをする恐れがあります。



点検

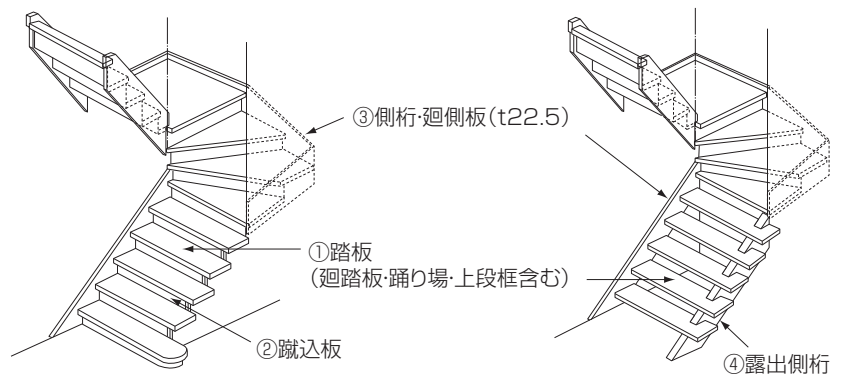
1. 嵌合の緩いところはないか確認してください。
2. 蹴込板が上下ともネジ又は釘で固定してあるか確認してください。

踏板上にキシミ音がないか確認してください。

1. 嵌合が緩かったり、クサビの打ち込みがゆるいとキシミ音が発生することがあります。
クサビを打ち込むなどして、嵌合をきつくしてください。

製品の構成とホルムアルデヒド発散区分 (住宅部品表示ガイドラインによる)

ハピア ベイシス階段 ハピア プレミア階段 MY階段 階段部材 ハモンド 階段部材 モダンスタイル部材	F☆☆☆☆
---	-------



		構成部位	表面材料	発散区分	備考
ハピア ベイシス階段 ハピア プレミア階段 MY階段	内装仕上部分	① 踏板	樹脂シート張MDF	規制対象外(F☆☆☆☆)	国土交通省 大臣認定：MFN-0143
		② 蹴込板	強化紙張合板	規制対象外(F☆☆☆☆)	国土交通省 大臣認定：MFN-0139 もしくは 国土交通省 大臣認定：MFN-0138
	規制対象外 部位	③ 側桁・廻側板 (t22.5)	樹脂シート張MDF	規制対象外部位	規制対象外(F☆☆☆☆)同等品質材料を使用
		④ 露出側桁	樹脂シート張MDFもしくは 樹脂シート張集成材	規制対象外部位	規制対象外(F☆☆☆☆)同等品質材料を使用
ハモンド	内装仕上部分	巾木	樹脂シート張MDF	規制対象外部位	規制対象外(F☆☆☆☆)同等品質材料を使用
		① 踏板	集成材	規制対象外(F☆☆☆☆)	国土交通省 大臣認定：MFN-0135
		② 蹴込板 (ハモンド無塗装のみ)	突板張合板	規制対象外(F☆☆☆☆)	国土交通省 大臣認定：MFN-0137
	規制対象外 部位	② 蹴込板 (ハモンド無塗装以外)	樹脂シート張合板もしくは 強化紙張合板	規制対象外(F☆☆☆☆)	国土交通省 大臣認定：MFN-0139 もしくは 国土交通省 大臣認定：MFN-0138
		③ 側桁・廻側板	集成材	規制対象外部位	規制対象外(F☆☆☆☆)同等品質材料を使用
		④ 露出側桁	集成材	規制対象外部位	規制対象外(F☆☆☆☆)同等品質材料を使用
モダンスタイル	規制対象外 部位	巾木	集成材	規制対象外部位	規制対象外(F☆☆☆☆)同等品質材料を使用
		② 蹴込板	強化紙張合板	規制対象外(F☆☆☆☆)	国土交通省 大臣認定：MFN-0138
モダンスタイル	規制対象外 部位	③ 側桁・廻側板	樹脂シート張MDF	規制対象外部位	規制対象外(F☆☆☆☆)同等品質材料を使用
		巾木	樹脂シート張MDF	規制対象外部位	規制対象外(F☆☆☆☆)同等品質材料を使用

大建工業株式会社

DAIKEN のホームページアドレス
<http://www.daiken.jp/>

製品のお問い合わせ・ご相談は ☎ 0120-787-505
 受付時間：平日 9:00 ~ 17:00 (土・日・祝・年末年始・お盆は休み)